

令和2年度 一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団事業報告

1 学校給食事業

(1) 給食調理業務（小学校12校及び中学校6校の給食調理）

① 給食実施回数

月	実施回数	備考
6月	12回 (小学校1年生7回)	15日 1学期給食開始 (小学校1年生は22日に開始)
7月	20回	30日 1学期給食終了
8月	5回	25日 2学期給食開始
9月	20回	9日 給食献立の一部提供中止 (北町調理場)
10月	22回	
11月	19回	
12月	18回	24日 2学期給食終了
1月	14回	12日 3学期給食開始
2月	小学校18回 中学校16回	
3月	17回	3日 食物アレルギーの誤混入 (桜堤調理場) 23日 小学校3学期給食終了 24日 中学校3学期給食終了
合計	小学校 165回 (1年生は160回) 中学校 163回	

※新型コロナウイルス感染症対策による臨時休校に伴い、4月7日から6月14日まで学校給食業務を中止した。
また、授業日数の確保のため、7月及び8月における給食実施日が当初の予定より増加した。

② 給食調理数

令和2年度中の給食調理数は次のとおりである（予備分を含む。）。

施設名	食数
北町調理場	575,723食
桜堤調理場	312,720食
第五小学校	84,539食
境南小学校	101,402食
本宿小学校	150,091食
桜野小学校	168,273食
合計	1,392,748食

③ 食物アレルギー対応

児童・生徒のアレルギー疾患に関する調査等を教育委員会と連携して行った。特別な配慮や管理が必要な児童・生徒に対しては、保護者と面談の上、アレルギー（乳・卵等）除去食の提供及び食材の詳細が記入された献立表の配付を行った。

(令和3年3月31日現在)

施設名	除去食 対応	対応食 ※	詳細献立配付		
			①	②	合計
北町調理場 (小学校7校)	37人	0人	44人	0人	44人
第五小学校	5人	0人	9人	0人	9人
境南小学校	11人	0人	6人	0人	6人
本宿小学校 (小学校2校)	7人	0人	6人	0人	6人
桜野小学校	18人	1人	13人	3人	16人
桜堤調理場 (中学校6校)	14人	0人	25人	8人	33人
合計	92人	1人	103人	11人	114人

※病気等の理由により対応食を提供

①詳細献立のみ配布

②食物アレルギーではないが、宗教、放射能、家庭事情等の理由により詳細献立を配布

2 食育の推進に関する事業

(1) 給食を通じた食育事業

① 栄養士、調理員の学校訪問 (栄養指導等)

施設名	訪問学級数と主な内容	会食回数と主な内容
北町調理場参加校 (小学校7校)	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養指導「なぜ食べるの」 2・3年生DVD配付 ・給食委員会に調理風景の画像を 提供 (大野田小・千川小) 	—
第五小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生の配膳指導 3クラス ・栄養士クラス訪問 15クラス ・配膳状況の確認 (毎日) ・栄養士訪問 5年生2クラス 「和食器給食・和食のマナー」 ・栄養士訪問 6年生2クラス 「和食器給食・日本の食文化・ マナー」 	—
境南小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養指導 19クラス (1年生 ～6年生、けやき学級) 「なんでも食べて元気な体・大 豆について・米について・カル シウムについて」、「和食器給 食・日本の食文化・マナー」 	—
本宿小学校 (小学校2校)	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生の配膳指導 6クラス ・栄養指導 3年生2クラス 5年生2クラス 6年生2クラス ・栄養指導 5クラス 「好き嫌いをなくそう、カルシ ウムについて」 	—

桜野小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生の配膳指導 5クラス 「給食について」 ・ 1年生の配膳補助 5クラス ・ 栄養指導 1年生5クラス 2年生5クラス 3年生4クラス 「さんまの食べ方」 ・ 栄養指導 1年生5クラス 「うどについて」 	—
桜堤調理場参加校 (第一中学校、第五中学校及び第六中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生の配膳指導 5クラス ・ 給食時間における配膳指導 8クラス 	—

※新型コロナウイルス感染症対策のため、会食については中止した。

② 給食だより等による情報発信

- ・ 各施設から、児童・生徒向けに「給食だより」の発行や給食時間の放送原稿の提供を行った。
- ・ 保護者向けに「調理場だより」を3回発行した。

③ 特色ある給食

施設名	開催月	内容
北町調理場 (小学校7校)	12～2月	伝えておきたい料理（郷土料理3品、行事食2品、旬の料理2品）
	2・3月	お祝い弁当給食（6年生への給食の思い出づくりのため、例年バイキング給食を実施していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、弁当給食を提供した。）
	2・3月	6年生からのリクエストメニューを献立に取り入れた。
第五小学校	11月	和食器給食 2回
	12月	和食器給食 6年生 2回
	1～3月	6年生からのリクエストメニューを献立に取り入れた。
	2月	家庭科の授業で6年生が考案した献立を取り入れた（2クラス各1食分）。
	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給食委員会が全校児童に対してリクエスト給食のアンケートを行い、献立に取り入れた。 ・ 卒業祝いのお楽しみ給食 6年生のみ特別メニュー
境南小学校	2月	和食器給食 6年生・けやき学級 2回
	3月	卒業祝い給食 6年生のみ特別メニュー

本宿小学校 (小学校2校)	11月	リザーブ給食（主菜を事前に2つの中から選んでもらう）。
	2月	・リザーブ給食（主菜・飲み物を事前に2つの中から選んでもらう）。 ・卒業お祝い会食会 6年生のみ
	2～3月	6年生からのリクエストメニューを献立に取り入れた。
桜野小学校	1月	給食委員会が「苦手なものも食べよう」というテーマで考案した献立を取り入れた。
	1・2月	6年生からのリクエストメニューを献立に取り入れた。
桜堤調理場	7月	第三中学校1年生栄養指導での生徒立案献立の実施
	12～2月	伝えておきたい料理（郷土料理7品、行事食2品）
	1～3月	3年生からのリクエストメニューを献立に取り入れた。

④ 特色ある献立

- ・東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、世界の料理をメニューに取り入れた。
- ・地産地消の推進及び地域の食文化を伝えるため「むさしのうどんの日」を設けた。

⑤ 給食食材の研究及び生産地視察並びに児童・生徒への生産者紹介

名称	実施日	内容
生産者と栄養士との交流会	2月4日（木）	J A学校給食部会の役員（市内農家代表2人）と、生産物の状況、来年度の出荷予定等について情報交換

⑥ 地場産・旬の素材の使用

安心・安全な地場産物を計画的に献立に取り入れ、児童・生徒には自分の住む地域を知ってもらい、郷土愛を育むことができた。

地場産野菜は、重量ベースで18.9%使用した。平成31年度の使用率は24.7%であり、前年度比で5.8%の減少となった。減少の主な理由として、緊急事態宣言の発令による4月から5月までの臨時休校に伴い、約2か月間学校給食の提供が中止となったことや、夏に使用を予定していたとうもろこし等の重量のある野菜の使用が減少したことが挙げられる。また、生産者からは「夏の異常な暑さと、9月の長雨で生育が悪かった。」、「タヌキやハクビシンによる作物への被害が多かった。」、「緊急事態宣言の発令期間中、作付けを控えた。」といった声もあり、収穫量自体の減少も原因の1つと考えられる。

(2) 児童・生徒、保護者及び市民を対象とした食育事業

① 夏休みコミュニティ食堂

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は中止した。

② 保護者試食会

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は中止した。

参考：来場者、教育委員、市職員等を対象とした試食会

施設名	開催月	実施回数	参加者数	内容
桜堤調理場	11月	1回	84人	武蔵野市新学校給食桜堤調理場 (仮称) 現場事務所試食会

③ むさしの食育フェスタ

これまで毎年「むさしの給食・食育フェスタ」を財団独自事業として実施していたが、令和2年度から「むさしの食育フェスタ」として、市健康課主催事業となった。

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は中止となった。

④ 小学校給食体験講座

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は中止した。

⑤ 中学校調理実習及び桜堤調理場の見学

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は中止した。

⑥ 小学校調理実習及び調理場（給食室）の見学

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は中止した。

⑦ インターネットを通じた広報活動

- ・市の食育を担当する部署と連携し、クックパッドに給食で人気のある献立レシピを掲載した。
- ・財団のフェイスブックで、財団が行う食育活動等の情報発信を行った。
- ・第五小学校では、学校のホームページに毎日の給食の写真及びコメントを掲載した。
- ・市健康課主催事業として行う予定であった「むさしの食育フェスタ」について、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、その代替事業として、市のホームページの食育事業部分をリニューアルすることとなった。学校給食ができるまでの調理風景の動画撮影に協力し、食育のページ上でYouTube配信を行った。
- ・境南小学校では、学校のホームページに給食室紹介動画を掲載した。
- ・本宿小学校では、新型コロナウイルス感染症の影響により料理教室が中止となったため、「給食づくりをみてみよう！」という給食調理の流れを紹介する動画を掲載し、本宿小学校及び第三小学校の保護者に限定したYouTube 配信を行った。

(3) 小・中学校の食育活動への支援

① 食育授業・クラブ指導

各学年の授業の単元に食育の要素を取り入れ、教諭と栄養士とのチームティーチング

(TT) により、食に関する指導を行った。

学校名	開催日	内容
第五小学校	9月25、28、29日	社会科 4年生3クラス 「給食室のごみのゆくえ」
	10月16日	社会科 3年生2クラス合同 「地場産野菜と給食のつながり」
	10月27・29日	家庭科 6年生2クラスTT 「バランスを考えた献立の立て方・給食の献立を考えよう・考察」
	11月25、26、27日	学活 2年生3クラスTT 「たべもののパワーを知ろう(赤・黄・緑の食品)」 ※学校公開を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、保護者の参観は中止
	2月17、18、19日	学活 1年生3クラスTT 「正しくおはしをもってつかって、おはし名人になろう」
本宿小学校	9月4・9日	社会科 4年生2クラス 「給食のごみ処理とリサイクル」
	1月20日	学活 2年生2クラス 「三色の食べ物のはたらき」
桜野小学校	7月6、7、9日	家庭科 6年生4クラスTT 「朝食について」
	10月15、21日	生活科 2年生5クラスTT 「給食ができるまで」
	11月16、17、19日	家庭科 5年生4クラスTT 「食べて元気! ご飯とみそ汁(だしの授業)」
	11月24、26、30日	家庭科 5年生4クラスTT 「お米について」
第五中学校	11月19日	道徳 1年生2クラス 「バランスのとれた食生活を考えよう」

参考：学校における食への協力

実施日	学校名
10月30日、11月20日、12月11日、12月19日 ※1月以降は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止	第三中学校調理部
<p>第三中学校調理部の部活指導員について、学校からの依頼により当財団調理員3人を紹介した。</p> <p>内容 調理部の調理実習における調理方法及び工夫等の指導を行うとともに、安全に配慮した調理法等のアドバイスを行った。</p>	

② 職場体験学習の受け入れ

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は中止した。

③ 食農教育

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は中止した。

3 給食食材等の調査研究

(1) 給食食材の安全性の確認

検体については、使用頻度に応じて予算の範囲内でローテーション検査を実施している。

① 食材細菌検査

検査日	検体数	検査項目	検査結果
7月8日	17品目 17検体	大腸菌群 大腸菌 カンピロバクター 一般生菌数	至適温度帯で育てるもやしや発酵食品であるチーズを除き、特に高い値の出た検体はなく、かなり良いレベルの食材が納品されているといえる。
9月9日	23品目 23検体	病原性大腸菌O-157 サルモネラ菌 腸炎ビブリオ菌	加熱食品であるしぼり豆腐を除き、特に高い値の出た検体はなく、全体的にかなり良いレベルの食材が納品されているといえる。
1月20日	21品目 21検体		全体的にかなり良いレベルの食材が納品されているといえる。今後も十分な洗浄・加熱により減菌していくこと、再付着防止に努めていく。

② 放射性物質検査 (Cs134;セシウム134、Cs137;セシウム137 単位はベクレル/Kg)

原則として、毎週月曜日に過去1週間分の調理済み給食を、毎週月・金曜日に給食食材を測定し、測定当日に検査結果を財団ホームページに公表した。

検査した全ての調理済み給食、給食食材延べ286検体について、放射性物質は不検出であった。

③ 遺伝子組み換え作物由来のDNA配列定性検査

検査日	検体	検査結果
11月26日	じゃがいも	検知せず
	大豆A	検知せず
	大豆B	検知せず

④ 残留農薬検査 (残留農薬一斉分析試験 (280項目))

検査日	検査食材	検査結果
11月26日	にんじん	検出せず
	小松菜	イミダクロプリド0.02ppmの検出 (定量下限は0.01ppm、基準値は5ppm)。それ以外の279項目の農薬は検出せず。
	長ねぎ	検出せず
	大根	検出せず
1月25日	いちご	下表のとおり5項目の農薬の検出。それ以外の275項目の農薬は検出せず。

【いちごから検出された農薬】

農薬名	基準値	検出値	定量下限値	用途
アセタミプリド	3 ppm	0.59ppm	0.01ppm	殺虫剤
チアクロプリド	3 ppm	0.23ppm	0.01ppm	殺虫剤
フルジオキシニル	5 ppm	0.04ppm	0.01ppm	防カビ剤
プロシミドン	5 ppm	0.09ppm	0.01ppm	殺菌剤
ペンチオピラド	3 ppm	0.02ppm	0.01ppm	殺菌剤

残留農薬検査により検出された6項目は、各項目とも基準値を下回っていることから、納入業者に対して特別な指導は行わなかったが、検査結果について伝え、情報共有を図った。

⑤ 食品添加物検査

検査日	検査項目	検体	検査結果
11月26日	二酸化硫黄 縮合リン酸	冷凍エビ	検出せず

(2) 給食食材の生産地視察

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度は中止した。

4 安全性の確保

(1) 職員の衛生

① 腸内細菌検査

毎月2回、全職員を対象に、大腸菌・赤痢菌・チフス菌・パラチフス菌・サルモネラ菌への感染の有無を検査したが、いずれも感染はなかった。

② ノロウイルス検査

10月から3月までの間がノロウイルスの流行期であるため、11月、1月及び3月に調理員等を対象とした検便検査を行った。対象者は、11月が146人、1月が142人、3月が141人で、いずれも全員陰性であった。引き続き、手洗いの徹底を励行する。

③ 手指検査

学期ごとに1回、全職員を対象に、手指の黄色ブドウ球菌への感染の有無を検査した。黄色ブドウ球菌の検出者について、7月は1人、9月は2人であったが、いずれも再検査の結果、陰性であった。1月の検査では、全員陰性であった。ただし、7月の検査では10人、9月の検査では8人、1月の検査では7人に何らかの細菌による汚染が認められた。引き続き、手指の洗浄の徹底について指導していく。

④ 労働安全衛生委員会の開催

開催日	概要
7月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31（2019）年度及び令和2年度の労働災害の発生状況について ・労働災害防止に向けた取組について ・令和2年度の労働安全衛生委員会の予定について ・職場巡視の実施場所の検討 ・報告事項 ①健康診断の実施時期の延期について ②研修関係について
9月17日	建物施設に関する職場巡視（桜野小学校）
2～3月 （書面開催※）	労働災害の発生状況・発生防止について、ストレスチェックの結果について、新型コロナウイルス感染予防の取組について等

※新型コロナウイルス感染症対策のため、書面開催により実施した。

⑤ 自衛消防訓練の実施

施設名	実施日	概要	参加者数
北町調理場	12月25日	総合訓練	約30人

5 人材育成研修

研修名	実施日	内容
新入職員研修	4月1・2日	理事長講話、事務局長講話、任用時研修（衛生管理・安全衛生・武蔵野市の学校給食の特色）、配置施設ごとの研修 ※4月2日に予定していた施設見学は、新型コロナウイルス感染予防のため中止
新入パートナ ー職員研修	6月3日	任用時研修（衛生管理・安全衛生）及び配置施設ごとの研修
研修会	10月18日	学校給食安全・衛生管理研修会（食品衛生） 場 所 東京都教職員研修センター 視聴覚ホール 内 容 食中毒発生状況について等 参加者 栄養士1人
研修会	11月6日	食に関する指導研究会 場 所 東京都教職員研修センター 視聴覚ホール 内 容 栄養教諭による「食に関する指導」の取組についての研究発表等 参加者 栄養士1人
研修会	11月23日	学校給食安全・衛生管理研修会（食物アレルギー対応） 場 所 東京都教職員研修センター 視聴覚ホール 内 容 食物アレルギー対応について等 参加者 栄養士1人
ボイラー取扱 技能講習会	11月24・25日	調理場で釜や食器洗い機の蒸気・温水供給に使用する小規模ボイラー、小型ボイラーを取り扱う上で必要な資格取得のための講習会。調理員3人・運転手1人が受講

研修会	12月11日	学校給食栄養研修会 内 容 日本人の食事摂取基準2020改定について 参加者 栄養士1人
安全運転研修	12月16日	新学校給食桜堤調理場（仮称）の開設に向けて、より安全な学校給食業務の実施の一環として、給食配送業務の安全性の確保が求められているため、安全運転研修を実施した。 場 所 武蔵境自動車教習所 内 容 座学1時限、運転2時限 参加者 運転手2人
技能主任研修	1月18・29日、2月15日	内容 ・情報セキュリティーについて 講師 土屋 場長 ・武蔵野市の給食と食育について 講師 高木 食育係主査 ・技能主任の立場での立ち位置について ・職場のマネジメントについて 講師 本田 技能長 参加者 全技能主任13人 ※新学校給食桜堤調理場（仮称）の開設に向けた研修の一環として、技能主任としての意識向上を目的として実施した。
春期研修会	3月26日	内容 ・事務局長講話 ・「食品衛生管理について」 講師 多摩府中保健所食品衛生担当 佐々木 英子 氏 ・食物アレルギーについて 講師 高木 食育係主査 参加者 栄養士、新規採用・主任以上の調理員 28人 ※例年、全職員を対象に夏季休業期間中に実施している研修であるが、新型コロナウイルス感染予防のため、参加者数を制限した上で実施した。

参考：「子どもたちの給食を有機食材にする全国集会」への出演

9月25日	内 容 パネルディスカッション「子どもたちの食の未来を見つけよう」等 出演者 高木 食育係主査
-------	--

6 リサイクル事業（食品残渣のリサイクル）

食材の食べられない部分や残った給食等の食品残渣を、食品リサイクル工場に配送し、豚の配合飼料に加工した。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
0 t	0 t	9.61 t	20.42 t	5.11 t	18.69 t	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
18.93 t	16.05 t	15.71 t	12.25 t	13.30 t	12.33 t	142.40 t

7 給食食品調達事業

平成27年度から学校給食財務委員会が行っていた共同調理場参加校における給食食材費の管理を市から受託している。平成28年度から単独調理校4校の給食食材費の管理も併せて受託している。

(1) 給食食材費の管理

(円)

収支		学校給食費
収入	給食費・諸収入	392,840,827
	繰越金	8,040,228
	合計	400,881,055
支出	食材費	396,017,080
	合計	396,017,080
翌年度繰越金		4,863,975

(円)

収支		小学校給食費*	中学校給食費
収入	給食費・諸収入	153,507,696	104,115,937
	繰越金	499,876	3,545,177
	合計	154,007,572	107,661,114
支出	食材費	151,551,437	107,092,096
	合計	151,551,437	107,092,096
翌年度繰越金		2,456,135	569,018

*単独調理校（次表の4校）を除く。

(円)

収支		第五小学校	境南小学校	本宿小学校*	桜野小学校
収入	給食費・諸収入	22,682,619	27,271,841	40,149,179	45,113,555
	繰越金	2,387,683	124,549	239,114	1,243,829
	合計	25,070,302	27,396,390	40,388,293	46,357,384
支出	食材費	24,279,440	27,375,383	39,965,028	45,753,696
	合計	24,279,440	27,375,383	39,965,028	45,753,696
翌年度繰越金		790,862	21,007	423,265	603,688

※平成31年4月から、第三小学校に給食を提供する親子給食を開始

(2) 食材納入業者の登録

令和2年2月から令和4年1月までの食材納入業者の登録は、令和3年3月末時点で50業者であった。必要に応じて、随時納入業者の登録について受け付けている。なお、令和2年度中の新規登録業者は、1社であった。

(3) 食品選定委員会の開催

4月から3月までの毎月1回開催。通常は、武蔵野市の学校給食における食材選定のこだわりを知ってもらうため、財団の栄養士・調理員のほか、市立小・中学校の校長及び給食担当教諭（単独調理校の校長及び給食担当教諭については、平成31（2019）年度からの参加）並びにPTA代表に参加してもらい、翌月分に使用する肉・魚等の選定を行っている。また、PTA代表のうち希望者には、当日の北町調理場の給食（牛乳、ヨーグルト等を除く。）を半量程度試食してもらっている。

しかし、新型コロナウイルス感染予防のため、令和2年度は、市立小・中学校の校長及び給食担当教諭並びにPTA代表は不参加とし、財団職員のみによる開催とした。

8 学校給食施設の整備について

武蔵野市内における児童・生徒数の増加及び施設の老朽化に伴う学校給食施設の整備について、新学校給食桜堤調理場（仮称）の実施設設計が完了し、工事に着手した。また、新施設の運営体制等について労使間で確認した内容について、一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団事務規程及び一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団職員給与規程の改正を行い、理事会の議決を経た。令和3年2学期からの開設に向けて、運営体制等の詳細について検討をした。

9 新型コロナウイルス感染症への対応について

(1) 4月から5月までの臨時休校期間中の対応

① 発注済み食材の有効活用

学校給食の中止によりキャンセルできなかった食材のうち、比較的保存が可能なものについては、次表のとおり寄附等を行い、食材の有効活用を図った。

食材	対応
カジキマグロ、ホッケ、ししゃも、豚肩ロース肉、バター、真鯛	4月10日及び6月1日、セカンドハーベスト・ジャパンというフードバンク（認定NPO法人）に寄附した。
カップヨーグルト	4月14日～16日、市内の保育園に670個、学童クラブに325個、特別養護老人ホームに2,490個寄附した。
真鯛、バター、ワンタン皮	6月、フードドライブ事業を行う市内の子ども食堂に寄附した。

② 給食弁当の提供

臨時休校による学校給食の中止期間中に、特例的に学童クラブで受け入れをしている児童及び学童クラブ支援員に対して、曜日替わりの給食弁当を提供し、保護者の負担軽減及び児童の栄養面における支援を行った。

実施日	希望者数	延べ食数	自己負担額
5月18日～5月29日 (平日10日間)	児童 148人 支援員 約30人	児童 1,021食 支援員 273食 合計 1,294食	1食当たり200円

③ 職員の勤務体制

新型コロナウイルス感染予防及び業務継続のため、4月8日から、市派遣職員、主任以上の正規職員、一般事務及び栄養士のパートナー職員は交代制勤務（概ね2分の1の縮小体制による勤務）とし、それ以外の正規職員（主事）、パートナー職員は在宅勤務（研修課題の実施）とし、6月15日までの間に業務の必要性に応じて段階的に解除した。臨時職員については、実施すべき業務がないため出勤しないこととし、休業手当（実質賃金の100分の60）を支給した。

(2) 6月15日からの学校給食の開始における対応

5月25日に新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が解除され、6月1日から市立小・中学校を再開し、同月15日から学校給食を実施することとなった。学校給食の実施にあたっては、市教育委員会及び校長会と協議の上、配食時及び喫食時の感染リスクを減少するため、当面は献立上の配慮を行うとともに、小学校1年生に対する配食等への支援のため、開始後2週間は財団職員も小学校へ出向き、配膳指導等に協力した。なお、単独調理校については学校長からの要請により、その後も引き続き配膳補助を行った。

(3) 新型コロナウイルス感染症PCR検査陽性反応者に対する対応

新型コロナウイルス感染症PCR検査の陽性反応が判明した職員について、随時当該職員の状況を確認し、市教育委員会と連携をしながら次表のとおり対応した。なお、判明後、直ぐに財団ホームページ等で感染状況等について外部に情報提供を行った。

施設名	職種	陽性判明日	自宅待機期間	保健所による調査結果
北町調理場	調理員	12月25日	12月23日～1月13日	調理場関係者に濃厚接触者はいなかったため、通常どおり給食を提供した。
本宿小学校	調理員	1月7日	1月6日～1月24日	校内で濃厚接触者はいなかったため、学校では通常どおり給食を提供した。

(4) 出荷量の減少、在庫の滞留等が発生した食材の活用（生産者支援事業への協力）

新型コロナウイルス感染症の影響による出荷量の減少、在庫の滞留等の影響を受けている一部の生産物について、国・東京都が販売促進の取組を支援する事業を活用し、給食で使用した。

食材	使用日	使用施設	事業名
クラウンメロン225個	8月25日	北町調理場 本宿小学校	国産農林水産物等販売促進緊急対策事業
目鯛ミンチ 13kg	1月20日	第五小学校	東京都水産物販売促進緊急対策事業
真鯛角切り 107kg	3月22日	北町調理場	国産農林水産物等販売促進緊急対策事業

10 管理・運営

(1) 役員等

令和2年度

役職名	氏名	任期	備考
理事長	北原 浩平	令和2年6月25日から令和3年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	前財団常務理事
常務理事	倉島 公明	令和元年6月26日から令和2年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	武蔵野市参事
理事	小川 万紀子	令和元年6月26日から令和2年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	二葉栄養専門学校校長
理事	高橋 一男	令和元年6月26日から令和2年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	JA東京むさし農業協同組合前代表監事
理事	本郷 伸一	令和元年6月26日から令和2年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	武蔵野市青少年問題協議会井之頭地区委員会委員長
理事	金子 和雄	令和元年6月26日から令和2年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	武蔵野商工会議所食品業部会常議員
理事	福島 文昭	令和2年6月25日から令和3年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	武蔵野市教育委員会教育部長
監事	上山 昭治	平成29年6月22日から令和2年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	公認会計士 税理士
監事	佐々木 輝雄	令和元年6月26日から令和4年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	日本獣医生命科学大学名誉教授
評議員	海老 久美子	平成29年6月22日から令和2年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	立命館大学教授
評議員	鈴木 洋成	平成29年6月22日から令和2年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	社団法人日本料理機構理事長
評議員	助友 裕子	平成29年6月22日から令和2年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	日本女子体育大学教授
評議員	中嶋 伸	平成29年6月22日から令和2年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	武蔵野市医師会副会長
評議員	後藤 真澄	平成29年6月22日から令和2年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	前武蔵野市PTA連絡協議会会長
評議員	新井 保志	平成29年6月22日から令和2年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	武蔵野市立第一小学校長
評議員	一ノ関 秀人	平成30年6月22日から令和3年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結のときまで	武蔵野市健康福祉部保健医療担当部長

(2) 理事会・評議員会の開催及び監査の実施状況

① 理事会

回数	開催日	議案	結果
第1回	6月4日	・平成31（2019）年度一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団事業報告の承認について	可決

		<ul style="list-style-type: none"> 平成31（2019）年度一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団収支決算の承認について 一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団評議員会の招集について 一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団常勤役員の令和2年6月度賞与について 	可決
第2回	6月26日 (書面開催)	令和2年度一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団代表理事（理事長）の選定について	可決
第3回	9月30日	報告事項のみ（議案なし）	
第4回	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> 一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団諸規程について 一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団常勤役員の令和2年12月度賞与について 	可決
第5回	3月12日	<ul style="list-style-type: none"> 一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団諸規程について 令和3年度一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団事業計画について 令和3年度一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団収支予算について 令和3年度一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団評議員候補者選定委員会委員について 	可決

② 評議員会

回数	開催日	議案	結果
臨時 第1回	4月1日 (書面開催)	令和2年度一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団評議員の選任について	可決
定時 第1回	6月25日	<ul style="list-style-type: none"> 一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団役員の選任について 平成31（2019）年度一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団決算の承認について 	可決
臨時 第2回	3月26日 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団事業計画の承認について 令和3年度一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団収支予算の承認について 	承認

③ 監査

実施日	監査項目
5月21日	平成31（2019）年度一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団事業報告及び決算監査

(3) 職員体制

① 新規採用職員

一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団職員の採用基準に関する規程第4条の規定により、次表のとおり採用試験を実施した。

種類	職種	採用数	採用年月日 (採用予定日を含む。)	試験日	備考
正規	調理	1人	令和3年4月1日	令和2年10月14・16日	内部登用
正規	調理	3人	令和3年4月1日	令和2年11月14日	
パートナー	調理	2人	令和2年9月1日	令和2年3月2～4日	繰上げ採用
パートナー	調理	2人	令和2年10月1日	令和2年9月11日	
パートナー	調理	1人	令和2年10月8日	令和2年9月11日	繰上げ採用
パートナー	調理	1人	令和3年1月8日	令和2年11月14日	正規職員内定者
パートナー	調理	4人	令和3年4月1日	令和3年2月10～19日	
パートナー	一般事務	1人	令和3年5月1日	令和3年3月24日	障害者雇用
臨時	調理補助	2人	令和2年10月8日	令和2年9月18日	
臨時	洗浄	1人	令和2年10月8日	令和2年9月18日	

② 職種別、施設別職員数

令和3年3月31日現在

(人)

		事務	栄養士	調理員	配送員	配置員	その他	ヨコ計	
正規職員	市派遣	4	7	2	2	0	0	15	56
	財団	1	5	35	0	0	0	41	
パートナー職員	再雇用	0	0	1	0	0	0	1	71
	財団	2	1.5	27.5	8	31	0	70	
臨時職員		0	0	10	0	12	0	22	
タテ計		7	13.5	75.5	10	43	0	149	

11 その他

(1) 「よい仕事表彰」優秀賞の受賞について

令和2年5月の臨時休校期間中に実施した給食弁当の提供について、市の「よい仕事表彰」の部長賞を受賞し、部長賞の中でも優秀な取組であったものとして、令和3年1月4日に「優秀賞」を受賞した。